

目次

改訂版序
初版序
シリーズ序

I 構想・計画 奥田 保男 ……1

構想段階 …… 1

1. プロローグ…2
2. ビジョン…4

プロジェクト推進体制 …… 8

1. 部門内における体制…10
2. 施設における体制…13
3. ワーキンググループ…15

スケジュール …… 22

1. 基本計画…23
2. 基本設計…25
3. 詳細設計…29
4. システム開発…32
5. テスト・訓練・リハーサル…36

ベンダ選定 …… 37

要求仕様書 …… 38

ワークフロー	57
--------------	----

II 設計・構築 田中 雅人・谷川 琢海・横岡 由姫 65

ネットワーク	65
--------------	----

1. 目指すべきネットワーク…65
2. ネットワークの設計…67
3. 規模とニーズに合わせた構築…71
4. ネットワーク管理ソフト…82
5. 工 事…86

医用画像管理システム	92
------------------	----

1. 画像サーバ…93
2. 画像ビューア…104
3. 動画サーバ…104
4. モニタ…105

放射線部門を取り巻く情報システム	108
------------------------	-----

1. 人とシステムの関わり…108
2. 検像システム…115
3. 医用画像ディスクパブリッシャーシステム…123
4. 医用画像インポートシステム…126
5. 放射線治療情報システムが持つ基本機能…129
6. ベンダとユーザの関係…133

法令・ガイドライン	135
-----------------	-----

1. 診療録等の電子媒体による保存…135
2. 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン…136

3. 画像情報の確定に関するガイドライン…137

Ⅲ 教育・運用

中元 雅江 ……139

教 育 ……139

1. スケジュール…141
2. 教育の計画…144
3. 場所の確保…148
4. ユーザによる教育…149
5. 教育内容…152
6. 基本教育…146

リハーサル ……159

1. 部門リハーサル…162
2. シナリオ…164
3. 全体リハーサル…169
4. 問題点の抽出…172

運用マニュアル ……173

1. 作 成…174
2. 構 成…175
3. ワークフローの洗い出し…175
4. ダイジェスト版…178
5. ルール管理…180

IV 保守・管理 林 哲也・小杉 壮・谷川 琢海 ……183

1. 整理整頓…184
 2. ネットワーク…184
 3. クライアント端末…190
 4. 画像モニタ…191
 5. プリンタ…193
 6. サーバ…194
 7. システム・ネットワーク監視…195
 8. 定期的な保守管理項目…197
 9. ドキュメント…201
 10. コスト…206
- まとめ…208

V 相互運用性 中島 隆・奥田 保男・横岡 由姫 ……211

標準化 ……211

1. 標準化の必要性…212
2. マルチベンダによるシステムの構築…212
3. データの永続性…214
4. 医療情報の標準規格…215

DICOM ……216

1. 歴 史…216
2. 規格の構成…217
3. 用 語…219
4. 実現できる機能…223

HL7227

1. 組織としての HL7...228
 2. 規格としての HL7...228
 3. HL7 の版...229
 4. HL7 メッセージ規格...229
- 最後に...231

IHE と要求仕様書 232

1. IHE...232
2. IHE の視点から見たシステム構築...234

JJ1017 コード 246

1. 構造...247
2. 実際のコード例...252

VI 用語

原瀬 正敏・谷川 琢海・横岡 由姫255

IP アドレス／アップリンクポート／イーサネット／エッジスイッチ／オブジェクトストレージ／外部保管／仮想化／コアスイッチ／厚生労働省標準規格／システムインテグレータ／スタック構成／スパニングツリー／地域医療連携／テンプレート／ハブ・スイッチ／パケット／バックアップ／ファイアウォール／フォールトトレラント／ベンダ／MAC アドレス／マスタ／UTP／リビルド／リレーショナルデータベース／ロードバランシング／ログファイル（アクセスログ）／ワンタイムパスワード

付録資料 273

索引 286